

AI通訳機「ポケットーク®」が 大阪市立の幼稚園、児童福祉施設で採用 11月2日より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、11月2日(月)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) S」計219台が、大阪市立の幼稚園全52園をはじめ、市立保育所を含む児童福祉施設などに導入されることをお知らせいたします。

本製品は、55言語を音声とテキストに、20言語をテキストのみに翻訳し、互いに相手の言葉を話せない人同士のスムーズなコミュニケーションを可能にします。(対応言語の詳細はwebページの一覧を参照)

大阪市(市役所所在地:大阪市北区中之島1丁目3番20号 市長:松井 一郎)には、全市民のうちの約5.3%を占める145,857人の在留外国人が居住しています。(大阪市民政局調べ、2019年12月末日時点)

本製品は、外国籍の園児やその保護者とのコミュニケーションの向上を目的として導入されました。

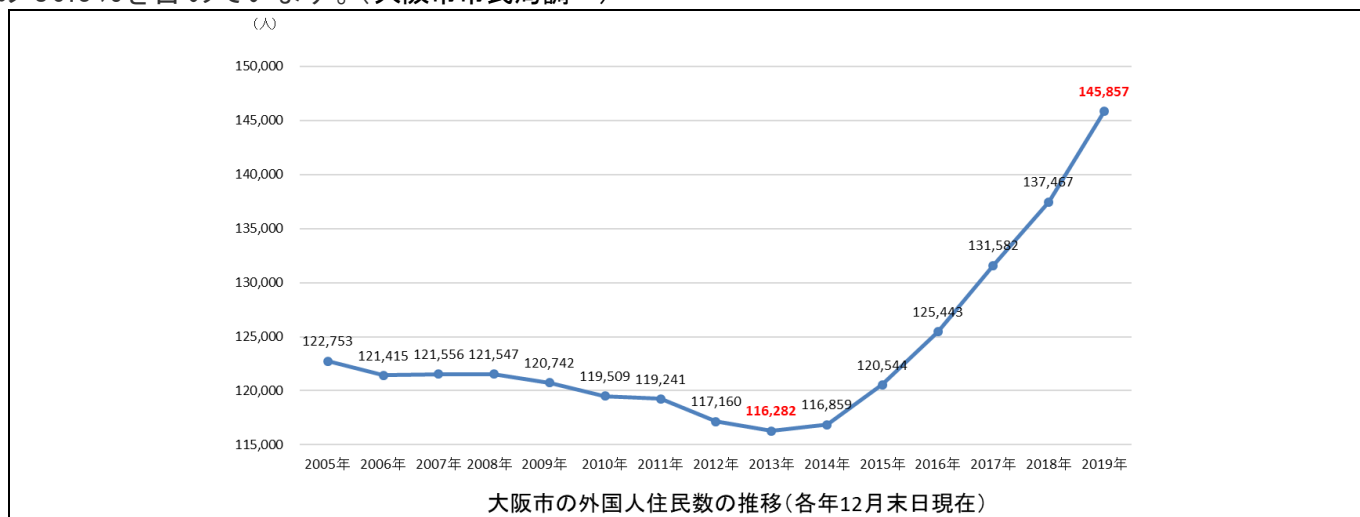
弊社では、「言葉の壁をなくす」というミッションの実現を目指し、今後も多くの自治体、企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



導入先イメージ

【大阪市民の約5.3%が在住外国人】

2019年12月末日時点で、大阪市の外国人住民数は全市民のうちの約5.3%となる145,857人となり、過去最多となりました。国籍別で見ると、143の国や地域を出身とする方で構成され、韓国や朝鮮、中国、ベトナムの方が全体の86.3%を占めています。(大阪市民政局調べ)



大阪市民政局調べ、2019年12月末日時点

【「ポケットーク」とは】

ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。55言語を音声・テキストに翻訳し、20言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界137の国と地域で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし(2年間)」で、買ってすぐ使えます。

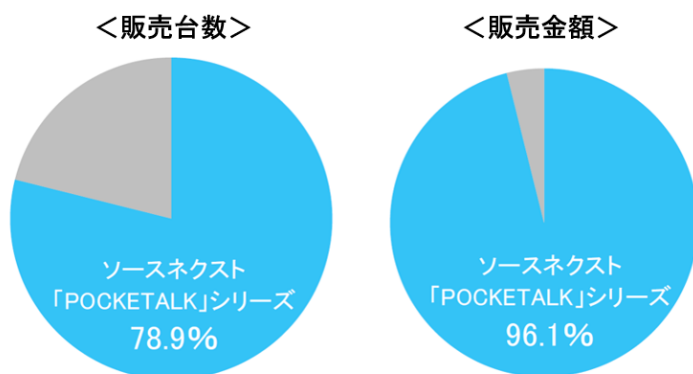
「ポケットークS」は名刺サイズでカメラ翻訳機能搭載。撮影した文字を55言語で自動認識して翻訳したり、AIを相手に英語、中国語の旅行中心の36の会話レッスンができたりと、多彩な機能を名刺サイズのボディに満載しています。

2017年12月の発売以来、「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、および「ポケットーク S」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2020年2月25日時点で70万台を突破しました。9月度の「翻訳機」販売台数シェア78.9%(対前月比1.0%減)、金額シェア96.1%(対前月比0.4%減)となりました。初代モデルの販売開始から、販売台数、金額シェアともに、34ヶ月連続で第1位です。(第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績の「電子手帳・辞書」から「翻訳機」を抽出した自社集計)



「POCKETALK(ポケットーク) S」

2020年9月「翻訳機」月間販売台数・金額シェア



第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績の「電子手帳・辞書」から「翻訳機」を抽出した自社集計



製品プレスリリース

「ポケットーク W」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

【「大阪市」について】

- 市町村名 : 大阪市
- 市役所所在地 : 大阪市北区中之島1丁目3番20号
- 詳細 : <https://www.city.osaka.lg.jp/>
- 導入先 : ・大阪市の幼稚園 全52カ所
・大阪市の保育所(大阪市直営のみ) 60カ所
・そのほか、児童福祉施設 など
- 導入台数 : 計219台

コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

■ソースネクスト・カスタマーセンター

■ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)